



モントリオール銀行 2025 年度第 2 四半期決算

2025 年 6 月 9 日

《ポイント》

- 純金利収益および純手数料収益等の増加により前年同期比増益を確保
- 普通株式等 Tier1 比率は 13.5%と十分な資本バッファ維持
- 株式市場の評価はカナダ他行対比で遜色ない水準

1. モントリオール銀行の 2025 年度第 2 四半期決算について

モントリオール銀行の財務状況および部門別収益状況については（図表 1、2）の通りである。2025 年度第 2 四半期は、カナダ中央銀行の利下げを背景に、資金運用収益が減少（前年同期比▲3.2%）したものの、それを上回る資金調達費用の減少（同▲9.4%）により、純金利収益が増加（同+12.9%）したほか、純手数料収益も増加（同+4.7%）したことなどから、税引前当期純利益は 2,606 百万カナダドル（同+7.5%）と増益となった。部門別では、貸倒引当金の積み増しにより、カナダ商業銀行部門（同▲10.3%）および市場部門（同▲6.1%）が減益となったが、その他の部門はいずれも増益を確保している。

同行の経営指標については（図表 3）の通りである。普通株式等 Tier1 比率は 13.5%（前四半期比▲0.1pt）と引き続き十分な資本バッファを有しているほか、流動性カバレッジ比率も 134.0%（同+6.0pt）と上昇しており、十分な手元流動性を確保している。足許で上昇が見られていた不良債権比率は 0.99%とわずかに低下（同▲0.01pt）しており、引き続き管理可能な水準であると思料される。

2. 今後の見通しについて

引き続き、伝統的な商業銀行のビジネスモデルに基づき、安定的に収益を計上しており、十分な損失吸収バッファも有している。貸倒引当金繰入額

が前年同期比で増加（＋49.5％）しているが、これは主に①消費者ローン等における延滞債権増加への対応、②関税政策等によるマクロ経済の見通しに係る不透明感を受けた予防的措置として貸倒引当金の積み増しを行ったことによるものであり、今後の動向を注視したい。なお、（図表4）のとおり、株式市場の評価においては、カナダ他行対比で遜色ない水準となっている。

（図表1）同行の財務状況

(百万カナダドル)						
	2022 通期	2023 通期	2024 通期	2024 2Q	2025 2Q	前年 同期比
貸出金利息	20,464	40,169	46,912	9,745	9,501	▲2.5%
有価証券利息等	5,590	11,392	15,038	5,388	5,426	0.7%
預け金利息	843	4,013	4,035	1,031	727	▲29.5%
資金運用収益	26,897	55,574	65,985	16,164	15,654	▲3.2%
預金利息	-6,711	-26,547	-34,580	-8,454	-7,268	▲14.0%
劣後債利息	-227	-430	-456	-111	-115	3.6%
その他	-4,074	-9,916	-11,481	-3,084	-3,174	2.9%
資金調達費用	-11,012	-36,893	-46,517	-11,649	-10,557	▲9.4%
純金利収益	15,885	18,681	19,468	4,515	5,097	12.9%
純手数料収益	8,663	8,992	9,822	2,464	2,580	4.7%
トレーディング収益	8,250	-216	2,377	599	819	36.7%
保険関連収益	683	560	445	124	119	▲4.0%
その他収益	912	1,242	683	272	64	▲76.5%
引当金繰入額	-313	-2,178	-3,761	-705	-1,054	49.5%
営業経費	-16,194	-21,134	-19,499	-4,844	-5,019	3.6%
税引前当期純利益	17,886	5,947	9,535	2,425	2,606	7.5%
税引後当期純利益	13,537	4,437	7,327	1,866	1,962	5.1%

(百万カナダドル)						
	2022 通期	2023 通期	2024 通期	2025 1Q	2025 2Q	前四半期 比
現金・預け金等	93,143	82,043	68,738	79,799	68,577	▲14.1%
投資有価証券	273,844	320,084	396,880	411,068	400,025	▲2.7%
債券貸借取引等	113,194	115,662	110,907	110,632	119,487	8.0%
貸出金	551,814	656,665	678,016	688,714	675,704	▲1.9%
金融派生商品	48,160	39,976	47,253	52,513	49,726	▲5.3%
その他資産	93,242	132,576	107,853	125,367	126,750	1.1%
資産計	1,173,397	1,347,006	1,409,647	1,468,093	1,440,269	▲1.9%
預金	776,547	910,879	982,440	996,832	958,267	▲3.9%
債券貸借取引等	103,963	106,108	110,791	122,585	118,949	▲3.0%
金融派生商品	59,956	50,193	58,303	66,353	57,727	▲13.0%
その他負債	153,743	195,475	165,450	186,169	209,753	12.7%
劣後社債	8,150	8,228	8,377	8,554	9,740	13.9%
負債計	1,102,359	1,270,883	1,325,361	1,380,493	1,354,436	▲1.9%
資本金	24,052	29,927	32,044	31,751	31,555	▲0.6%
利益剰余金等	46,986	46,196	52,242	55,849	54,278	▲2.8%
純資産計	71,038	76,123	84,286	87,600	85,833	▲2.0%

出所：同行公表資料より当社作成、決算期は各年度10月

(図表 2) 同行の部門別収益状況

(百万カナダドル)

	2022 通期	2023 通期	2024 通期	2024 2Q	2025 2Q	前年 同期比
カナダ商業銀行部門	3,744	3,573	3,457	872	782	▲10.3%
米国商業銀行部門	2,382	2,489	1,829	543	546	0.6%
資産管理部門	1,237	1,146	1,248	320	361	12.8%
市場部門	1,728	1,625	1,492	459	431	▲6.1%
コーポレート部門	4,446	-4,396	-699	-328	-158	51.8%
税引後当期純利益	13,537	4,437	7,327	1,866	1,962	5.1%

出所：同行公表資料より当社作成、決算期は各年度 10 月

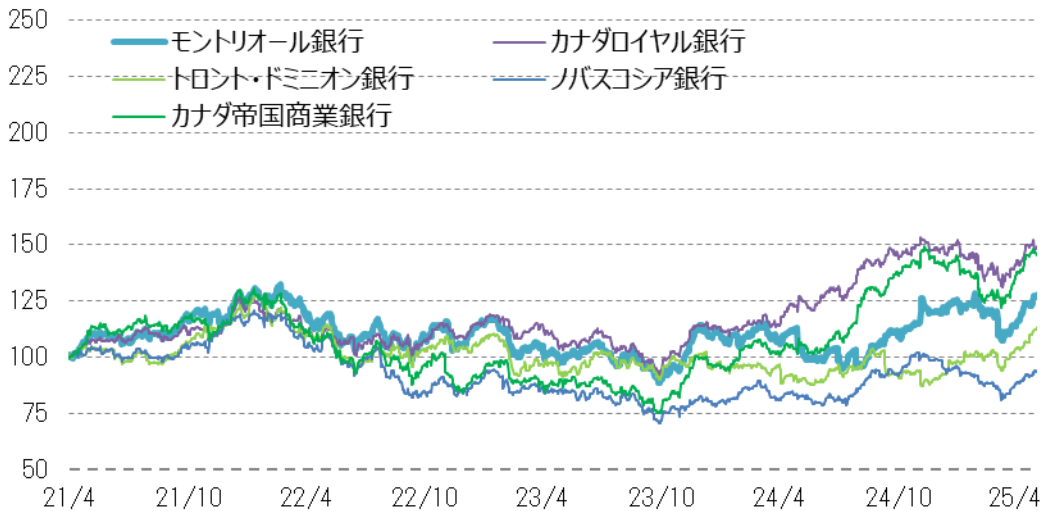
(図表 3) 同行の経営指標

(%)

	2022 通期	2023 通期	2024 通期	2025 1Q	2025 2Q	前四半 期比
普通株式等Tier1比率	16.7	12.5	13.6	13.6	13.5	▲0.1pt
Tier1比率	18.4	14.1	15.4	15.4	15.3	▲0.1pt
総自己資本比率	20.7	16.2	17.6	17.6	17.9	+0.3pt
TLAC比率	33.1	27.0	29.3	29.8	29.9	+0.1pt
流動性カバレッジ比率	135.0	128.0	132.0	128.0	134.0	+6.0pt
安定調達比率	114.0	115.0	117.0	116.0	117.0	+1.0pt
レバレッジ比率	5.6	4.2	4.4	4.4	4.4	+0.0pt
不良債権比率	0.35	0.59	0.86	1.00	0.99	▲0.01pt

出所：同行公表資料より当社作成、決算期は各年度 10 月

(図表 4) カナダ主要行株価推移 (2021 年 4 月末=100)



出所：Bloomberg より当社作成

以 上

本レポートは、信金インターナショナル（以下、「信金インター」と称します。）が、信金インターの顧客である貴殿に対する情報提供のみを目的として作成したものです。本レポートに含まれる情報は、作成時点の公開情報ならびに信金インターが信頼性が高いと考える情報源に基づいていますが、信金インターはその正確性または完全性について何ら表明または保証するものではありません。取引の経済上、法律上、税務上等のリスクについては、ご自身で判断ください。

本レポート中の見解は信金インターの見解であり、変更される可能性があります。信金インターは、本レポート中の見解または情報を更新する義務を負いません。信金インターおよびその関係会社ならびに各々の役員・従業員は、本レポートまたはその内容を使用したことにより直接的あるいは間接的に生じた損失について、いかなる責任も負いません。